

今週の内容

- ・トピックス
- ・病原体検出情報
- ・定点医療機関コメント
- ・全数把握感染症発生状況
- ・五類定点把握感染症報告数
(保健所別、年齢別)

トピックス

これから注意する感染症 その1

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

レンサ球菌のうち、Lancefield の血清型分類の A 群に分類されるものによる上気道感染症です。潜伏期は 1~3 日で、高熱、のどの痛み、嘔吐、腹痛などの症状を引き起こします。他にも、扁桃、咽頭の膿を伴った炎症や、頸部リンパ腺の腫れを引き起し、腫れたリンパ腺は押すと痛みがあります。

A 群溶血性レンサ球菌によって発生する咽頭炎以外の主な疾患には、しょう紅熱、劇症型溶血性レンサ球菌感染症などがあり、これらについては早期診断、早期治療が必須です。詳しくは、衛生研究所のウェブページ*をご覧ください。

例年、咽頭炎の患者報告数は梅雨の時期と晩秋から冬季にかけて増加することが多いですから、今後の流行にはご注意ください。

* 「溶血性レンサ球菌咽頭炎」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/yourenkin.html>

感染性胃腸炎

細菌またはウイルスなどによる嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。原因はウイルス感染(ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス)が多く、このため毎年秋から冬にかけて流行しますから今後の流行にはご注意ください(詳しくは、衛生研究所のウェブページ**をご覧ください)。また、原因としてエンテロウイルスによるものや、細菌性のものもみられます。

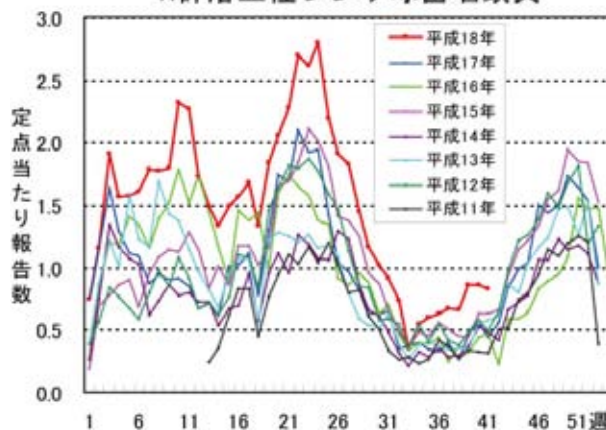
** 「冬季に流行する胃腸カゼ、嘔吐症の集団発生(ノロウイルス感染症)」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/nlv.html>

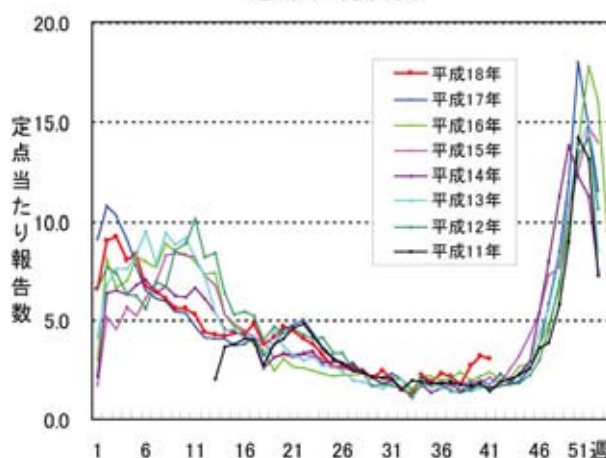
愛知県感染症情報センター

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎



平成 18 年度疾患別ウイルス検出情報

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	インフルエンザ
患者数	126	122	87	23	55	55	3	9
PV-1	3	-	1	-	-	-	-	-
PV-2	2	-	-	-	-	-	-	-
PV-3	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A2	-	-	1	-	-	-	-	-
CV-A4	-	-	39	-	-	-	-	-
CV-A5	-	-	8	-	-	-	-	-
CV-A16	-	6	2	-	-	1	-	-
EV-71	1	56	-	-	-	3	-	-
CV-A9	1	1	1	-	-	1	-	-
CV-B3	-	2	-	-	-	-	-	-
CV-B4	1	-	2	-	-	-	-	-
E-7	1	-	-	-	-	-	-	-
E-18	2	-	1	-	-	6	-	-
E-25	4	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	2	3	2	-	-	2	-	-
Flu.B	-	-	-	-	-	-	-	4
HMPV	-	-	-	-	-	1	-	-
Rota A-G1	6	-	-	-	-	-	-	-
Rota A-G3	8	-	-	-	-	-	-	-
NV-G1	1	-	-	-	-	-	-	-
NV-G2	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	5	-	1	-	-	-	-	-
Ad-2	-	-	2	1	-	-	-	-
Ad-3	3	3	3	14	13	-	-	-
Ad-4	-	-	-	1	-	-	-	-
Ad-5	2	-	1	-	-	-	-	-
Ad-6	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-37	-	-	-	-	6	-	-	-
Ad-41	1	-	-	-	-	-	-	-
検査中	34	7	2	1	12	3	-	-
陰性	54	45	24	6	24	38	3	5

PV: ポリオウイルス
 CV-A: コクサッキーウイルス A 型
 CV-B: コクサッキーウイルス B 型
 EV-71: エンテロウイルス 71 型
 E: エコーウイルス
 HPeV-3: ヒトパレコウイルス 3 型
 Flu.B : B 型インフルエンザウイルス
 HMPV: ヒトメタニューモウイルス
 Rota A-G1: A 群ロタウイルス 1 型
 Rota A-G3: A 群ロタウイルス 3 型
 NV-G1: ノロウイルス 1 型
 NV-G2: ノロウイルス 2 型
 Ad: アデノウイルス

【参考】愛知県衛生研究所「病原体検出情報」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/microbiol5.html>

各疾患別のウイルス検出状況コメントをご覧ください。

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

病原性大腸菌O74 7か月女 マイコプラズマ感染症 7名 【一宮市 城後小児科】 40週の結果からカンピロバクター 4歳女、サルモネラO4群4歳女 【一宮市 あさのこどもクリニック】 4歳男 手足口病。 A群溶連菌が目立ってきました。 【犬山市 武内医院】	感染性胃腸炎 やや多くみられています。 伝染性紅斑（4名）、アデノウイルス感染症（3名）ありました。 【江南市 みやぐちこどもクリニック】 特に目立った疾病なし。 クループが目立ちます。 【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】 21歳女、4歳女 マイコプラズマ感染症 4歳男 マイコプラズマ肺炎 【春日町 丹羽医院】
---	---

尾張東部地区

11歳男、カンピロバクター腸炎。 【瀬戸市 津田こどもクリニック】 また手足口病、ヘルパンギーナがみられます。 咽頭結膜熱1例（1歳男） その他マイコプラズマ肺炎、流行性耳下腺炎散発。 【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】 マイコプラズマ肺炎続いています。 【春日井市 春日井市民病院】 胃腸かぜが増えてきました。 水痘、溶連菌、ムンプス少々。 【春日井市 朝宮こどもクリニック】	マイコプラズマ肺炎の入院が多いです。 【小牧市 小牧市民病院】 マイコプラズマ肺炎が相変わらず多く見られます。 伝染性単核症も2例あり、1例はサイトメガロウイルスI g M陽性です。 【小牧市 志水こどもクリニック】 6歳男カンピロバクター（+） 胃腸炎増加傾向です。 【大府市 まえはらこどもクリニック】
---	--

西三河地区

6歳男、8歳女 Strep A（+） 6歳女 E.coli(O1) + カンピロバクター（1+） 9か月男 E.coli(O1) 9歳女 カンピロバクター（2+） 【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】 サルモネラO9群 2歳女 アデノ 2歳男 サルモネラO9群、病原大腸菌O26（+） 6歳女 カンピロバクター（+） 2歳女 【岡崎市 花田こどもクリニック】 11歳女 溶連菌感染症 38歳女 溶連菌感染症 特記すべきことはありません。 【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】	9歳男 サルモネラO9、病原性大腸菌O18（+）VT（-） 7歳男、5歳男 サルモネラO9 11か月女 病原性大腸菌O6（+）VT（-）、カンピロバクター 【岡崎市 にいのみ小児科】 マイコプラズマ肺炎 3歳女、8歳女 病原性大腸菌O8 3歳男 【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】 カンピロ腸炎 11歳 【刈谷市 田和小児科医院】 感染性胃腸炎が多いです。 【三好町 三好町民病院】 アデノチェック陽性19歳女 【西尾市 やすい小児科】 今週は手足口病が目立ちました。 【西尾市 山岸クリニック】
--	--

東三河地区

感染性胃腸炎流行中 【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】 溶連菌感染症が少し増えてきています 【豊橋市 あずまだこどもクリニック】	病原性大腸菌（O-169）男 1歳 ウイルス性胃腸炎が急にふえはじめました。 【豊川市 ささき小児科】
--	---

一 ～ 三類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun060612.pdf>)

コレラ (二類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	知多	56	男	10/13	10/14	10/17	推定感染地域； フィリピン <42週報告分>

細菌性赤痢 (二類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	瀬戸	29	男	10/11	10/14	10/14	推定感染地域；国内 <42週報告分>

腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	O血清型、ベロ毒素型
1	一宮	3	女	10/4	10/4	10/11	O157、VT2 (+)
2	江南	55	男	- / -	10/14	10/16	O157、VT2 (+) <無症状病原体保有者> 42週報告分

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

レジオネラ症 3例 <うち2例は42週報告分>

破傷風 1例

後天性免疫不全症候群 1例

- ・ 病型；その他、推定感染地域；国内、推定感染経路；性的接触

